

Hello!
NEW

2月市議会定例会 報告

新

新しく決まったこと・変わったこと

令和8年第1回市議会定例会を2月24日(火)から3月19日(木)までの会期で開催しました。主な議決内容および各常任委員会、予算特別委員会での審査内容をご紹介します。

一部改正された条例

◎新居浜市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴い、乳幼児の健康診断の実施に関する基準を緩和するため、および所要の条文整備を行うもの。
全会一致

◎新居浜市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

放課後児童支援員のみなし支援員に係る経過措置期間を延長するもの。
全会一致

◎新居浜市中小企業振興条例

中小企業の振興事業に対する補助制度の見直しおよび新設を行うとともに、令和10年度まで補助期間を延長することにより、本市の中小企業の人材確保などを支援するもの。
全会一致

◎新居浜市企業立地促進条例

企業立地に対する奨励措置の見直しを行い、令和10年度まで期間を延長するとともに、奨励

金の交付要件などを改めることにより、企業の立地を促進し、本市の産業の振興と雇用の拡大および財政支出の適正化を図るもの。
全会一致

◎新居浜市水道事業給水条例

水道料金の額などを改定するため、および災害などの非常時における給水装置工事の実施に関する特例を定めるもの。
賛成多数

◎新居浜市下水道条例

公共下水道の使用料の額などを改定するため、および災害などの非常時における排水設備などの工事の実施に関する特例を定めるもの。
賛成多数

令和8年度当初予算

◎一般会計

552億2千757万1千円
全会一致

◎特別会計

渡海船事業・平尾墓園事業・国民健康保険事業・介護保険事業・後期高齢者医療事業
282億2千83万7千円
賛成多数

◎企業会計

水道事業・工業用水道事業・公共下水道事業
125億7千783万2千円
賛成多数

令和7年度補正予算

◎一般会計(第8号)

10億2千814万6千円増

橋りよう長寿命化事業

予防的な修繕などについて、設計(船木橋、船木橋歩道橋)および工事(開運橋、裏新開橋、松の木4号線)を行うもの。
3千595万6千円増

地域介護・福祉空間整備等事業

国の補助制度を活用した高齢者施設などにおける災害時対応用の非常用発電設備の設置について、協議のあった市内3施設に対して補助を行うもの。
2千895万9千円増
など
賛成多数

◎特別会計

・平尾墓園事業（第1号）
平尾墓園管理基金積立金について、予算措置するもの。

17万4千円増

全会一致

・国民健康保険事業（第2号）

国民健康保険財政調整基金積立金について、予算措置するもの。

21万2千円増

全会一致

・介護保険事業（第4号）

介護保険事業に係る介護保険システム改修事業費などについて、予算措置するもの。

713万2千円増

全会一致

◎企業会計

・水道事業（第2号）

基幹管路等耐震化事業の実施に伴う建設改良費の追加などについて、予算措置するもの。

5千100万円増

全会一致

・公共下水道事業（第2号）

港町雨水ポンプ場改築事業に係る継続費の変更などを行うもの。

全会一致

その他

◎第六次新居浜市長期総合計画基本構想の変更について

「新居浜市議会の議決事件に関する条例」第2条の規定により議会の議決を求めるもの。

全会一致

◎人事案件

副市長の選任、監査委員の選任、教育委員会の委員の任命、公平委員会の委員の選任、港務局の監事の任命、人権擁護委員の候補者の推薦。

賛成多数

◎議会議案

新居浜市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について（企画教育委員会および市民福祉委員会の定数を9人から8人に減）

全会一致



議決内容・結果

2月定例会議案の表決結果（全会一致以外のもの）

○…賛成
×…反対

賛否が分かれた議案の表決結果を掲載しています。	自民クラブ					公明党議員団			みらい新居浜			無党派								
	近藤 仙波 伊藤 大條 伊藤 小野 田窪 藤田 越智 渡辺 藤原 高塚 黒田 河内 篠原 山本 合田 野田 井谷 片平 小野 加藤 伊藤	憲一 優子 雅久 謙司 辰夫 秀道 誠一 克範 高博 雅彦 広義 真徳 優子 茂 健十郎 晋一郎 明里 幸恵 恵美 志保 昌延 義男																		
議案第5号／第六次新居浜市長期総合計画基本構想の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第16号／新居浜市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号／新居浜市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号／令和8年度新居浜市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号／令和8年度新居浜市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号／令和8年度新居浜市公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号／令和7年度新居浜市一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号／新居浜市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号／新居浜市副市長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

常任委員会審査内容

3つの常任委員会において、付託された議案などの審査を行いました。主な審査内容は次の通りです。

◎新居浜市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

問 放課後児童支援員の現状はどのようですか？

答 令和8年2月1日現在で、放課後児童支援員数は72名であり、そのうち56名が資格保有者です。現在、市内に児童クラブが31クラブあり、長期休暇中など、みなし支援員がいることで、円滑な運営が可能となっております。

◎新居浜市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

問 健康診断が省略できるのは、どのような場合ですか？

答 例えば、年度途中で入所する子供が、直近で1歳6カ月児健康診査などを保健センターで受けている場合は、保護者から母子健康手帳の当該記録のコピーを提出してもらうことで、利用開始時の健康診断を省略することができます。

◎新居浜市中小企業振興条例の一部を改正する条例の制定について

問 どのような改正ですか？

答 財政事情を考慮し、これまでより予算規模は抑えられていますが、人材確保支援、省人化支援を継続しつつ、中小企業の課題解決支援を行うために見直しを行いました。

◎令和8年度新居浜市一般会計補正予算（第8号）

生活保護費

9千35万円

問 見込みを上回った理由は何ですか？

答 生活保護受給者数は、令和6年度と比較して、微増となっています。また、医療費は生活保護費で10割を負担しています。令和7年度は入院患者が大幅に増加したためです。

観光施設支援事業費

821万5千円

問 マイントピア別子およびゆらぎの森の指定管理者に対する

燃料費の補助とのことですが、必要な措置ですか？

答 指定管理料を試算する際に燃料費や電気代は当時の単価で試算しています。現在、燃料単価が高騰していますが、指定管理者の責任ではないため、当時の単価との差額を補助するものです。

消防水利整備事業

810万3千円

問 消火栓の設置数はどのようになっていますか？

答 今年度は、消火栓8基を新設しました。公設の水利として、現在、市内に2千891基が敷設されています。

デマンドタクシー運行事業費

550万5千円

問 予算の補正は利用者が増えたことによるものですか？それとも、委託料が増えたことによるものですか？

答 今回の補正額については、利用者が増えたことに対するものもありますが、主には委託料単価の上昇に伴うものです。

問 地下食堂の委託業者に影響はないのですか？

答 工事期間に依じた経費については、経費計算上での上限額に達しているため、契約金額に変更はありません。

◎新居浜市庁舎大規模改修工事に係る建築・電気設備・機械設備工事の各請負契約の変更について

問 工事期間が1年間延長されますが、契約金額の変更はありませんか？

答 委託業者との契約については、令和8年3月31日をもって契約期間満了で終了となります。地下食堂は、令和8年度下半期には再開できる予定としており、再度、事業者の募集をかけることとなります。



予算特別委員会審査内容

令和8年度当初予算について、予算特別委員会を設置し、3月11日(水)から3月13日(金)まで3日間にわたり審査を行いました。主な審査内容は次の通りです。

◎ 一般会計

552億2千757万1千円

小学校体育館空調整備事業

14億7千809万円

問 ガスを熱源とした空調を選定した理由は何ですか？

答 空調の一般的な熱源としては、電気とガスがあり、ランニングコストを含めた設置後20年間のトータルで考えると、ほぼ差はありませんが、学校活動で想定する実質的な運転時間で考えると、ガスの方が有利になります。

また、自立型のガス空調を採用することにより、停電時でも運用が可能なことから、空調設備の仕様としてガスを選定しました。

南消防署及び消防指令センター整備事業
7千114万8千円

問 総事業費とスケジュールはどのようですか？

答 現段階では総事業費72億5千348万1千円としていますが、今後の設計業務において最終的な額が示される予定となっております。スケジュールについては、今後予算措置を行い、令和8年度末ごろに着工、令和11年4月からの運用開始を目指したいと考えています。

マイントピア別子端出場整備事業
2千397万3千円

問 温泉の改修のほかに、端出場ゾーンにおける施設設備などのメンテナンスおよび改修工事の予定はありますか？

答 現時点での予定としては、毎年2月の定期休館に合わせて実施する定期改修工事および別子温泉の内湯の内壁清掃を予定しています。そのほかについては、施設、設備の突発的な不具合に随時対応します。

住民票等コンビニ交付推進事業費
1千675万5千円

問 市内の何カ所で取り組んでいますか？また、その内容はどのようですか？

答 市内のコンビニエンスストア、スーパーマーケット（一部を除く）、市民課フロアなど、約50店舗で住民票と印鑑登録証明書の発行を行っています。

空き家対策事業費
1千437万1千円

問 対応できる空き家数は何件ですか？

また、空き家にしない取り組みなど、市民への啓発は行っていますか？

答 補助件数15件を見込んでおり、啓発などの取り組みについては、出前講座の実施、ホームページや市政だよりへの掲載、固定資産税納税通知書へのチラシの同封を行っています。

ヤングケアラー等支援連携事業費
1千219万8千円

問 悩みを打ち明けられない子どもたちへのアプローチについて、どう考えていますか？

答 ヤングケアラー問題は、子どもたち自身は問題として捉えていない場合もあり、まずは、子どもたちを一番近くで見守る学校現場から相談をいただくことで、問題を把握する糸口としていきます。また、現場では、子どもたちが気持ちを伝えやすい環境づくりに努めています。

小学校サポートルーム活用事業費
768万9千円

問 小学校6校とした選定根拠と今後の選定基準をどのように考えていますか？

答 令和6年度と令和7年度上半期の不登校児童数が多かった学校から6校を選定しました。今後は、設置した小中学校それぞれのサポートルームの運営方法について、成果と課題を検証した上で、方向性を検討します。